

神奈川県微生物検査情報

第 313 号

平成 31 年 1 月 22 日発行
病原体検出は平成 30 年 11 月分

神奈川県衛生研究所

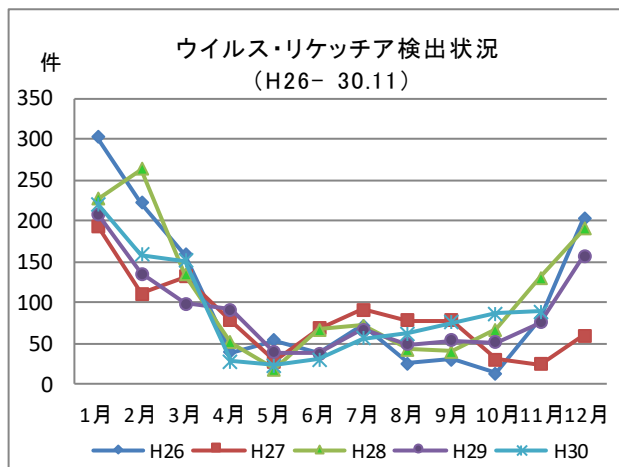
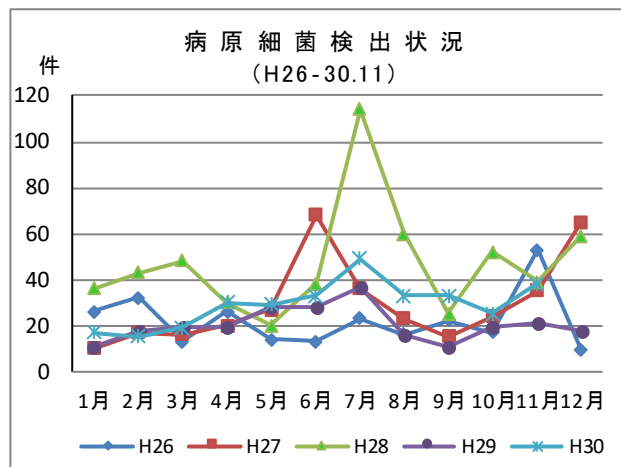
表 1 病原体検出状況(保健所等別)－平成 30 年 11 月

		感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				その他の医療機関	合 計	
		平塚保健福祉事務所	秦野センター 平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	計	小児科	インフルエンザ	眼科			基幹
病原細菌	腸管病原性大腸菌(EPEC)												1					1	
	その他の大腸菌※												1					1	
	サルモネラ O8群									1		1						1	
	カンピロバクター ジェジュニ			1				2	3		1	7						7	
	カンピロバクター コリ												1					1	
	黄色ブドウ球菌									2		2						2	
	ウエルシュ菌												1					1	
	セレウス菌									1		1						1	
	A群溶血レンサ球菌											5	5	13				18	
	マイコプラズマ ニューモニエ																1	1	2
	レジオネラ ニューモフィラ	1											1						1
クラミジア トラコマティス									2		2							2	
計	1		1				2	3	5	2	5	19	17				1	1	38
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1pdm09						5					3	8	1					9
	インフルエンザ AH3											1	1	1	1		1		4
	コクサッキー A6													1					1
	コクサッキー A16											3	3	2					5
	A型肝炎										4	4							4
	E型肝炎			1								1							1
	ラ イ ノ													1					1
	風 疹			2						19	9	3	33						33
	アデノ 1													1					1
	アデノ 5													1					1
	アデノ 54													2					2
	ヒトヘルペス 7													1					1
	ノ ロ							3		17			20						20
	オリエンチア ツツガムシ			6									6						6
	計			6	3			5	3		36	13	10	76	11	1		1	
合 計		1	6	4			5	5	3	41	15	15	95	28	1		2	1	127

※:その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

<検出状況>

11月の病原体検出数は合計127件、細菌は38件、ウイルス・リケッチアは89件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が17件、ウイルスが11件、インフルエンザ定点からウイルスが1件、基幹定点から細菌が1件、ウイルスが1件、その他の医療機関から細菌が1件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—平成 30 年 11 月

	感 染 症													食 有 症 中 苦 情 含 む 様	依 保 菌 類 者 検 査 査	合 計	
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	百 日 咳	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	ペ ニ シ リン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	淋 菌 感 染 症				そ の 他
検 査 検 体 数		4			6	1	1	20	7	2					34	1528	1603
腸管病原性大腸菌(EPEC)									1								1
その他の大腸菌※									1								1
サルモネラ O8群																1	1
カンピロバクター ジェジュニ															7		7
カンピロバクター コリ									1								1
黄色ブドウ球菌															2		2
ウエルシュ菌									1								1
セレウス菌															1		1
A群溶血レンサ球菌								18									18
マイコプラズマ ニューモニエ										2							2
レジオネラ ニューモフィラ						1											1
クラミジア トラコマティス																2	2
計						1		18	4	2					10	3	38

※:その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

- レジオネラ症患者 1 検体からレジオネラ ニューモフィラ 1 群が検出された。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 20 検体中 18 検体から A 群溶血性レンサ球菌が検出された。血清型は、T4 が 6 検体、T12 が 5 検体、T25 が 1 検体、TB3264 が 6 検体であった。
- 感染性胃腸炎患者 7 検体中 4 検体から病原細菌が検出された。その内訳は、腸管病原性大腸菌(EPEC)(血清型 OUT *eaet*+)が 1 検体、その他の大腸菌(血清型 OUT *ast*+)が 1 検体、カンピロバクター コリが 1 検体、ウエルシュ菌が 1 検体であった。
- マイコプラズマ肺炎患者 2 検体からマイコプラズマ ニューモニエが検出された。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、34 検体中 10 検体から食中毒菌が検出された。その内訳は、カンピロバクター ジェジュニが 7 検体、黄色ブドウ球菌が 2 検体、セレウス菌が 1 検体であった。
- 依頼検査では、1528 検体中 1 検体からサルモネラ O8 群(*S.Manhattan*)が、2 検体からクラミジア トラコマティスが検出された。

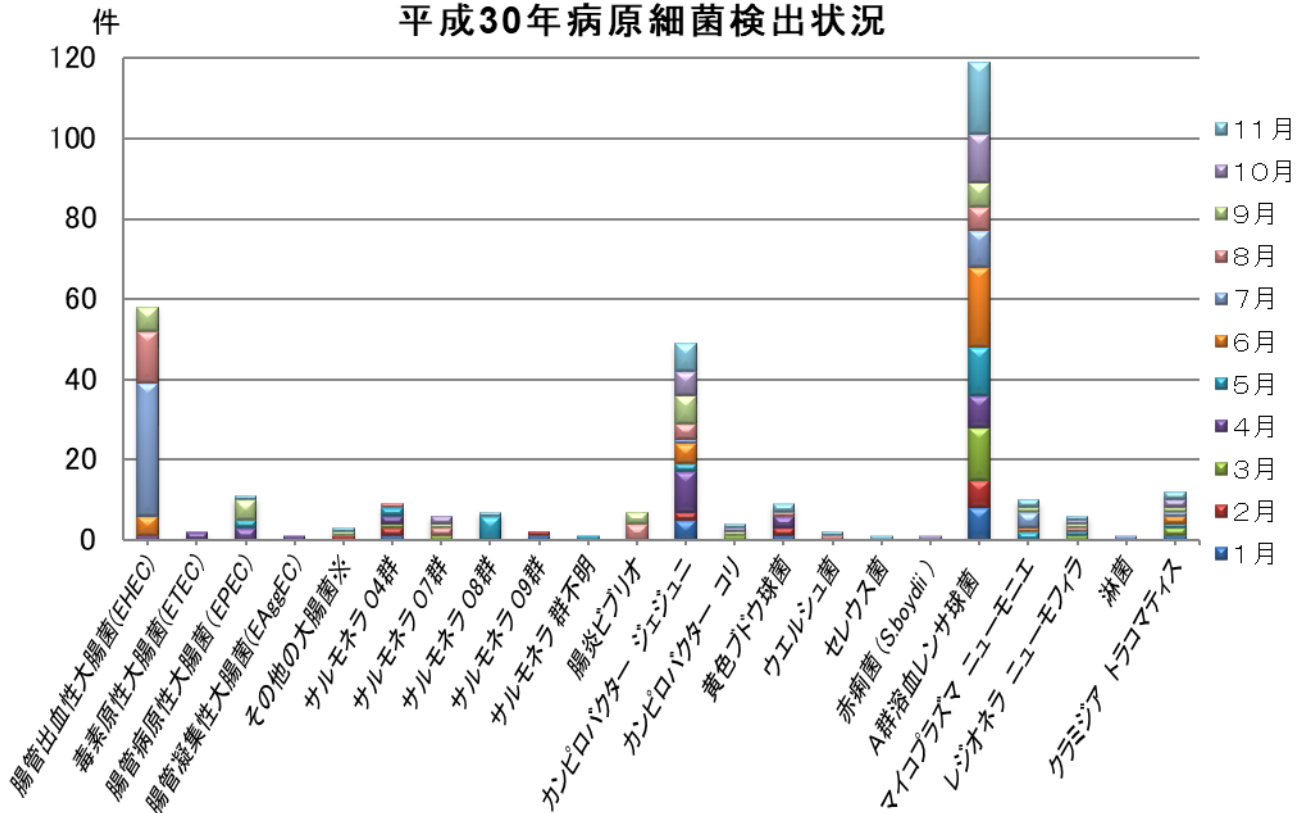
表3 病原細菌検出状況(月別)—平成 29 年 11 月～平成 30 年 11 月

	11 月	12 月	平成 29 年 累計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	平成 30 年 累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	1		38				1		5	33	13	6			58
毒素原性大腸菌(ETEC)		1	2				2 (2)								2 (2)
腸管病原性大腸菌(EPEC)			3				3	2				5		1	11
腸管凝集性大腸菌(EA _g EC)		1	1				1 (1)								1 (1)
その他の大腸菌 ※	1		4		1							1		1	3
チフス菌		1	1												
サルモネラ O4群		1	1	1	2	1	2	2			1				9
サルモネラ O7群			4			1					2	1	2		6
サルモネラ O8群								6						1	7
サルモネラ O9群		1	1	1	1										2
サルモネラ 群不明								1							1
腸炎ビブリオ											4	3			7
エロモナス ハイドロフィラ			1												
エロモナス ソブリア			1												
カンピロバクター ジェジュニ	1	1	14	5	2		10	2	5	1	4	7	6	7	49
カンピロバクター コリ		2	2			1						1	1	1	4
黄色ブドウ球菌		1	3	1	2		3				1			2	9
ウエルシュ菌		1	2								1			1	2
セレウス菌														1	1
赤痢菌 (<i>S.boydii</i>)													1		1
A群溶血レンサ球菌	18	8	129	8	7	13	8	12	20	9	6	6	12	18	119
マイコプラズマ ニューモニエ			18					2	1	4		1		2	10
百日咳菌			1												
レジオネラ属菌			1												
レジオネラ ニューモフィラ			5			1		1			1	1	1	1	6
淋 菌			3							1					1
クラミジア トラコマティス			8	1		2		1	2	1		1	2	2	12
合 計	21	18	245	17	15	19	30 (3)	29	33	49	33	33	25	38	321 (3)

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_gEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載

平成30年病原細菌検出状況



平成29年病原細菌検出状況

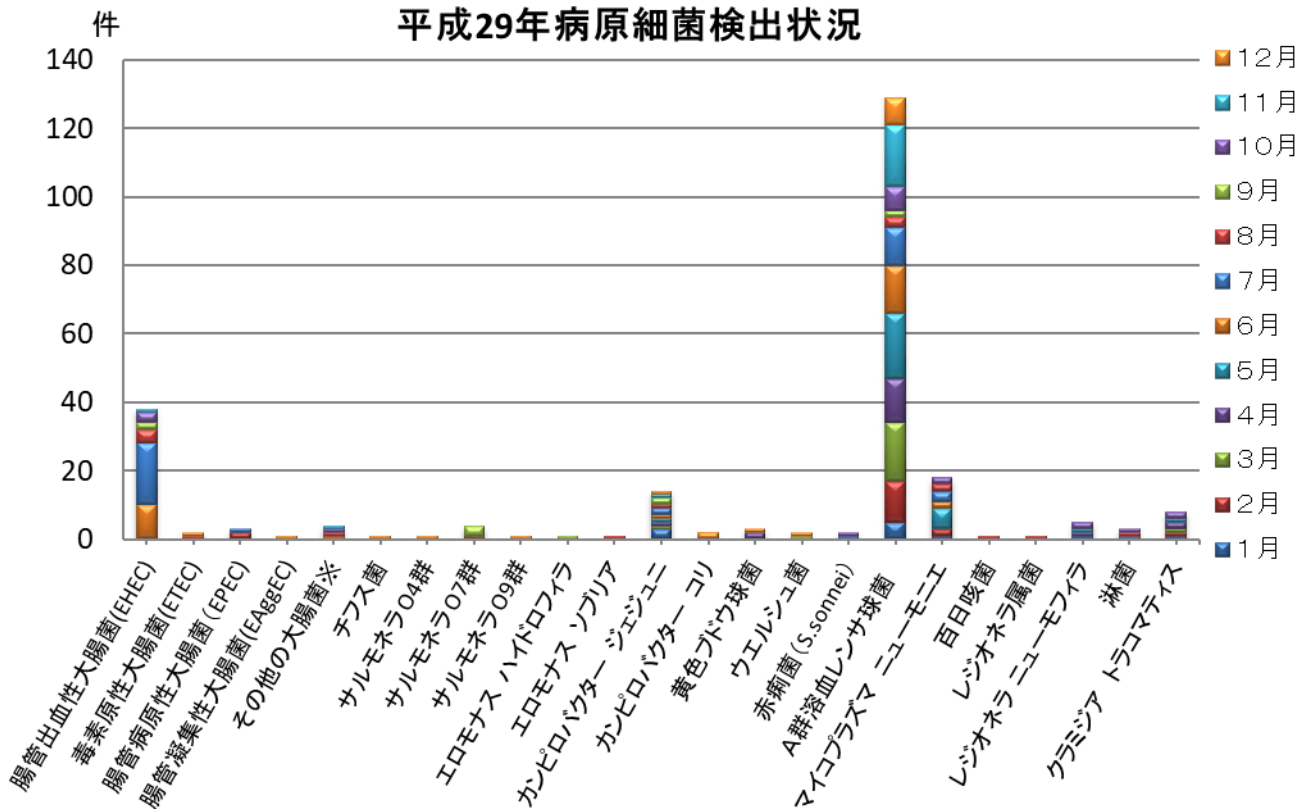


表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成 30 年 11 月

	感 染 症																食 中 毒 (有 症 苦 情 含 む 様 計)	合 計
	E 型 肝 炎	A 型 肝 炎	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	急 性 脳 炎	風 し ん	麻 し ん	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	そ の 他		
検 査 検 体 数	2	7	6	1		59	20	4	6	8			17			1	59	190
インフルエンザ AH1pdm09													9					9
インフルエンザ AH3													4					4
コクサッキー A6										1								1
コクサッキー A16										5								5
A型肝炎		4																4
E型肝炎	1																	1
ラ イ ノ										1								1
風 疹						31	2											33
アデノ 1								1										1
アデノ 5								1										1
アデノ 54								2										2
ヒトヘルペス 7																1		1
ノ ロ									1								19	20
オリエンチア ツツガムシ			6															6
計	1	4	6			31	2	4	1	7			13			1	19	89

- E 型肝炎疑い患者 1 例(2 検体)について検査を実施したところ、1 検体から E 型肝炎ウイルスが検出された。
- A 型肝炎疑い患者 7 検体について検査を実施したところ、陰性化確認 4 検体(2 名分を日付を変えて 2 回)から A 型肝炎ウイルスが検出された。
- つつが虫疑い患者 3 例(6 検体)から、オリエンチア ツツガムシが検出された。
- 麻しん疑い患者 8 例(20 検体)、風しん疑い患者 22 例(59 検体)について検査を実施したところ、患者 14 例(33 検体)から風疹ウイルスが検出された。
- 咽頭結膜熱患者 4 例からウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 1 型が 1 例、アデノウイルス 5 型が 1 例、アデノウイルス 54 型が 2 例であった。
- 感染性胃腸炎患者 1 例(1 検体)から、ノロウイルス GⅡが検出された。
- 手足口病患者 8 例中 7 例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A6 型が 1 例、コクサッキーウイルス A16 型が 5 例、ライノウイルスが 1 例であった。
- インフルエンザ様患者 7 例中 5 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH1pdm09 が 1 例、インフルエンザウイルス AH3 型が 4 例であった。
また、集団かぜ事例 2 集団 10 例中 8 例からインフルエンザウイルス AH1pdm09 が検出された。
- 伝染性紅斑患者 1 例からヒトヘルペスウイルス 7 が検出された。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、59 検体中 19 検体からノロウイルスが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)―平成 29 年 11 月～平成 30 年 11 月

	11 月	12 月	平 成 29 年 累 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	平 成 30 年 累 計
インフルエンザ AH1pdm09	31	74	117	29	8	4			1				1	9	52
インフルエンザ AH3	5	11	338	48	57	56	13	5				3		4	186
インフルエンザ B	3	28	145	122	81	20	2					1	1		227
R S			2												
コクサッキー A2			4							1		3			4
コクサッキー A4										12	8	1			21
コクサッキー A5								1		7	4	2	1		15
コクサッキー A6			100									3		1	4
コクサッキー A9											2				2
コクサッキー A10	1	1	11									4	1		5
コクサッキー A16			3						2	2	2	8	3	5	22
コクサッキー B2			2												
コクサッキー B5													3		3
エコー 3			3								3				3
エコー 6			3								2				2
エコー 9			4												
エコー 30											3				3
エンテロ A71	10	15	38	1			1	5	8	9	7				31
A型肝炎			2 (1)			1		2	3	2	5	5	5 (1)	4	27 (1)
E型肝炎			1							2		2		1	5
ヒトパレコ 2											2				2
ヒトパレコ 3			6												
ヒトパレコ 4													1		1
ラ イ ノ	2		8			1	1			1			1	1	5
ムンブス	6	1	28					1							1
麻 疹			3												
風 疹										3	11	37	65	33	149
アデノ 1	2	1	6								1	1		1	3
アデノ 2	3	1	18		1	1	1	2	3	3	1	1			13
アデノ 3	3	3	30	1			1	3	9	11	6	4	1		36
アデノ 4			1						1						1
アデノ 5						1		1	1	1				1	5
アデノ 37			1												
アデノ 41										1					1
アデノ 54														2	2
アデノ 85								1							1
アデノ(型未決定)	1	1	9	1											1
単純ヘルペス 1			2		1			1	1						3
水痘・帯状疱疹			1												
E B	1		3	1							2				3
サイトメガロ			5										1		1
ヒトヘルペス 6			9	3		1	2						1		7
ヒトヘルペス 7			6	1							1			1	3
パルボ B19															
ロ タ			8			4									4
ノ ロ	5	17	129	14	10	60	6	2	2	1	1	1		20	117
サ ポ			1		1	1	1								3
アストロ			7												
デ ン グ		2 (2)	9 (8)			2 (2)					1 (1)		2 (2)		5 (5)
オリエンチア ツツガムシ	3	2	5											6	6
合 計	76	157(2)	1069(9)	221	159	152(2)	28	24	31	56	62 (1)	76	87 (3)	89	985(6)

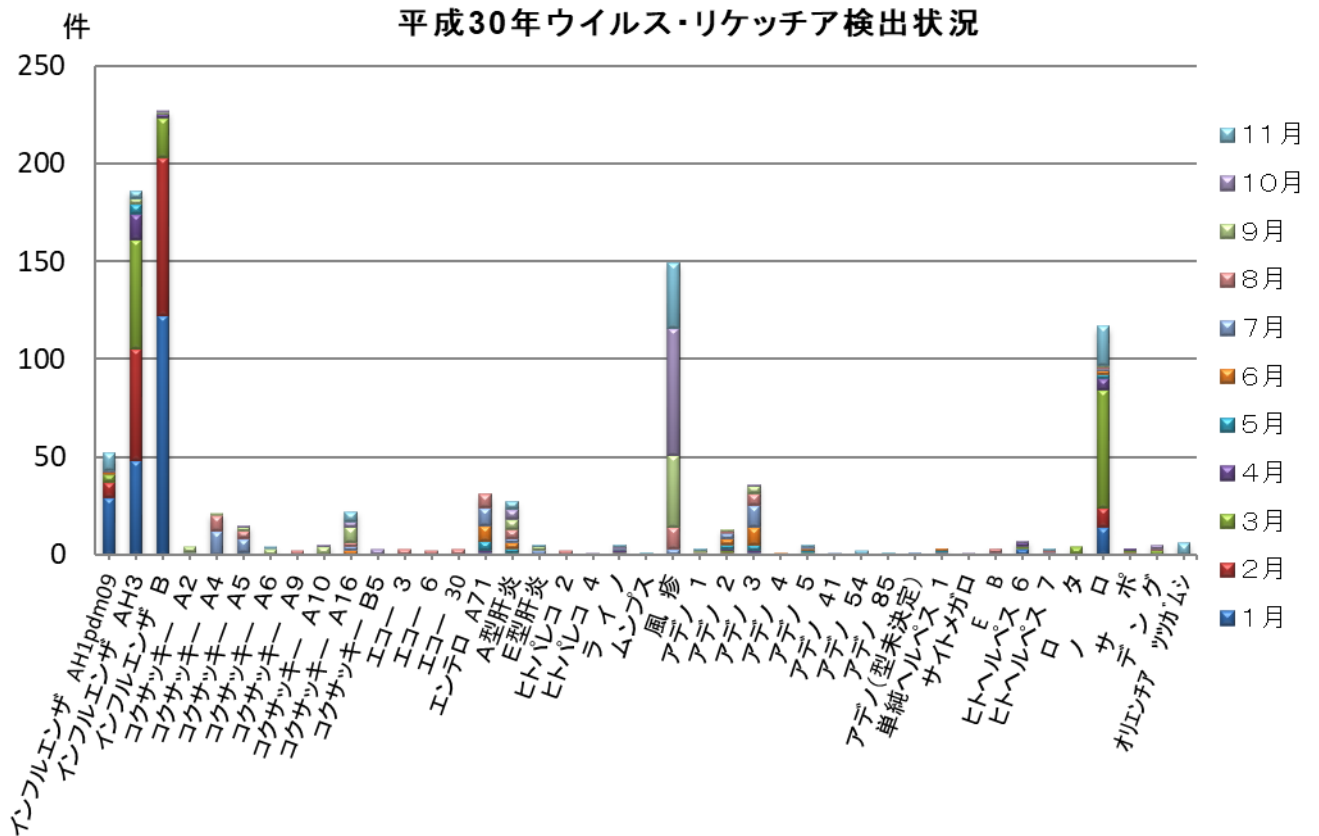
海外渡航者数は(内数)として記載

件

平成30年ウイルス・リケッチア検出状況

11月
10月
9月
8月
7月
6月
5月
4月
3月
2月
1月

インフルエンザ AH1pdm09
インフルエンザ AH3
インフルエンザ B
コクサッキー A2
コクサッキー A4
コクサッキー A5
コクサッキー A6
コクサッキー A9
コクサッキー A10
コクサッキー A16
コクサッキー B5
エコー 3
エコー 6
エコー 30
エンテロ A71
A型肝炎
E型肝炎
ヒトバレンコ 2
ヒトバレンコ 4
ライノ
ムンプス
風疹
アデノ 1
アデノ 2
アデノ 3
アデノ 4
アデノ 5
アデノ 41
アデノ 54
アデノ 85
アデノ(型未決定)
単純ヘルペス 1
サイトメガロ
ヒトヘルペス E 8
ヒトヘルペス 6
ロノ
ノ
タロ
ノ
サ
デン
ボ
グ
オリエンチア ツツガムシ



平成29年ウイルス・リケッチア検出状況

件

12月
11月
10月
9月
8月
7月
6月
5月
4月
3月
2月
1月

インフルエンザ A(H1N1)pdm09
インフルエンザ A(H3N2)
インフルエンザ B
コクサッキー A
コクサッキー B
コクサッキー A2
コクサッキー A6
コクサッキー A10
コクサッキー A16
エコー B2
エコー 3
エコー 6
エコー 9
エンテロ A71
A型肝炎
E型肝炎
ヒトヘルペス 3
ライノ
ムンプス
麻疹
アデノ 1
アデノ 2
アデノ 3
アデノ 4
アデノ 37
アデノ 64
単純ヘルペス (型未決定)
水痘・帯状疱疹 1
サイトメガロ
ヒトヘルペス E
ヒトヘルペス B
ヒトヘルペス 6
ロノ
ノ
サ
ロ
ポ
アストロ
エンテロ
ツガムシ

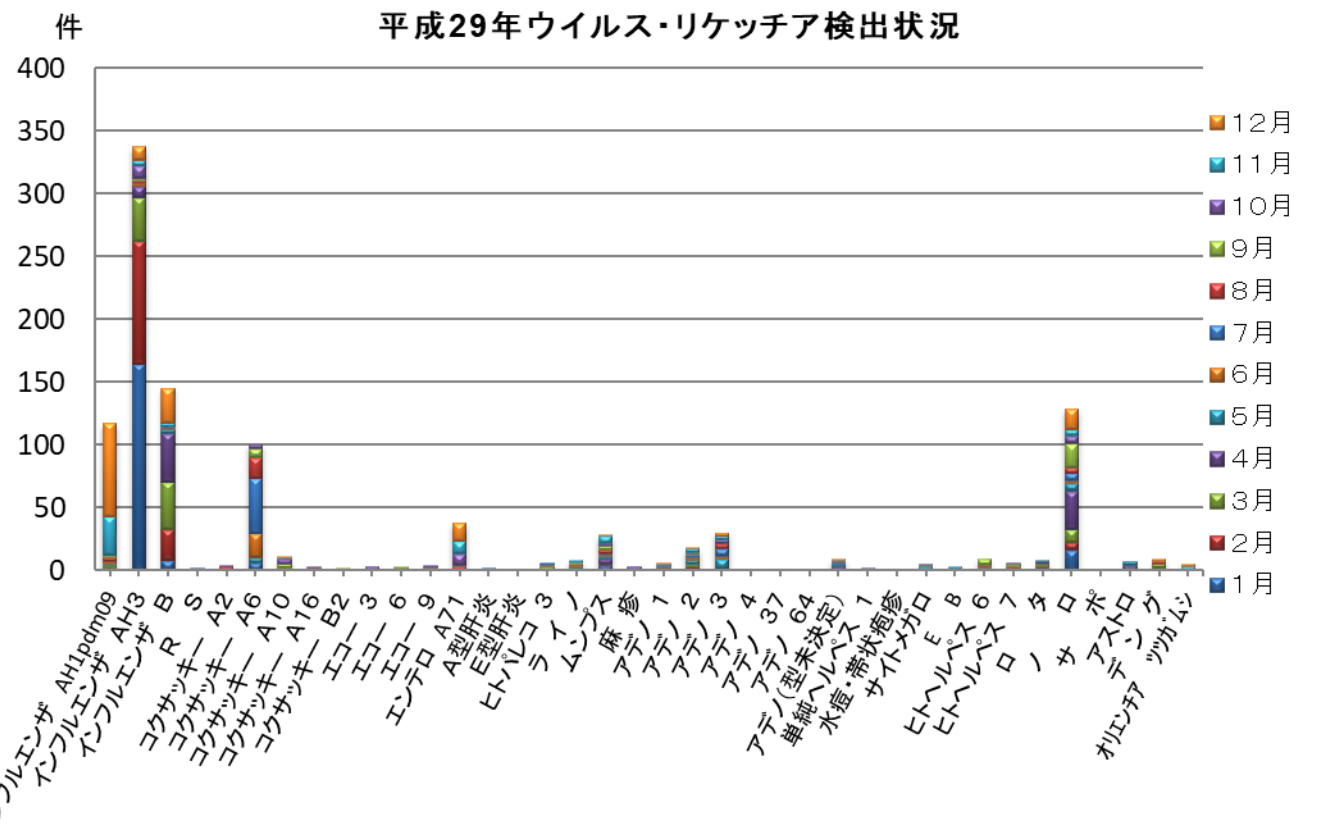


表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成 30 年 11 月

	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	11月			1～11月累計			11月				1～11月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検 査 検 体 数	2	95	1	58	1093	26		4	31	24	66	70	602	304
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群						1								
サルモネラ O7群						1								
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ				4										
カンピロバクター ジェジュニ	1			3										
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌					3				2				10	
セレウス菌									1				1	
レジオネラ属菌										1		1		1
レジオネラ ニューモフィラ 1群										1		1		1
レジオネラ ニューモフィラ 2群														
レジオネラ ニューモフィラ 3群										1				1
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群														
レジオネラ ニューモフィラ 6群												2		
レジオネラ ニューモフィラ 7群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 8群										1				1
レジオネラ ニューモフィラ 9群														
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群														
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダディ														
レジオネラ デュモフィー														
検 出 菌 計	1			7	3	2			3	4		5	11	4

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_{gg}EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。

- 食品 2 検体中 1 検体からカンピロバクター ジェジュニが検出された。
- 環境 食中毒等検査 31 検体中 2 検体（手指のふきとり検体）から黄色ブドウ球菌が、1 検体（有症状のふき取り検体）からセレウス菌が検出された。
- 環境 その他検査 24 検体中 3 検体（プール水）からレジオネラ ニューモフィラが検出された。血清群は、群不明及び 3 群の同時検出 1 検体、1 群 1 検体、8 群 1 検体であった。